

# 全国大会出場決定！！

祝

## RISO テクニカルチャンピオンシップ2024中国地区予選結果

前号で紹介した理想テクニカルチャンピオンシップ中国地区予選で「**福吉賢祐**」CEが見事優勝を果たし全国大会(2024年1月25.26日in沖縄)への出場権を勝ち取りました。

2018ORP部門準優勝の実績を引っ提げ、次はRPS部門で上位入賞を目指します。

ぜひ熱い声援をお願いします。

ORP→オルフィス RPS→リソグラフ

同じく中国地区予選に出場した掛谷氏（ORP）、湯浅氏（RPS）は敗退となりました。

## CANON スタークルー制度2023結果

スタークルーとは？

お客様先への価値向上を目的に、本施策を通してカスタマーエンジニアのスキルアップに対する意欲を継続的に高め、現場対応力の向上を目指して毎年CANONが開催している試験の事です。

今年の7月に全国統一試験が開催され、全国の販売店より約1600人のCEが参加しました。

弊社からは以下7名が受験し、見事全員が**優秀技術者**に認定される素晴らしい結果を残す事が出来ました。  
(300位以内が優秀技術者認定されます)



全国第5位 掛谷満広（倉敷支店技術部）

全国第13位 福吉賢祐（本社技術部）

全国第40位 片山潤一（倉敷支店技術部）

全国第52位 新川瑛久（倉敷支店技術部）

全国第58位 湯浅大輔（本社技術部）

全国第113位 坪井義郎（本社技術部）

全国第127位 井上政宏（本社技術部）

岡山本社  
TEL086-273-6300  
FAX086-273-1811  
倉敷支店  
TEL086-424-3400  
FAX086-424-3407

➡ **ルーキー部門  
全国第1位！！**

ライセンス取得から3年以内  
が出場可能な部門  
(新人賞と認識して下さい)

SANYO News Letter

# おかやまマラソン

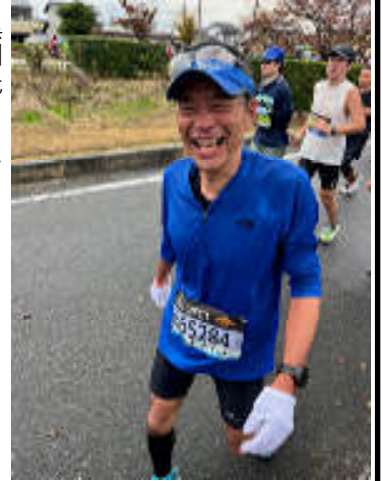
中四国地方最大級の市民マラソン「おかやまマラソン」が今年も完全復活で戻ってきました。弊社からお馴染みの黒岡・黒田ペア。ファンランに東条氏が出走しました。途中よりあいにくの荒天となりましたが無事に完走できたことをお知らせします。

- 管理部 黒岡信夫
- 業務部 黒田修行
- 事務部 東条美咲 (ファンラン)

## 完走タイム

- 黒岡氏 4時間12分39秒
- 黒田氏 5時間29分35秒

スタート前に1枚！  
右から黒岡氏・東条氏・黒田氏



黒岡氏コメント

応援ありがとうございました。目標は達成できませんでしたが学びがありました。皆さんも本気で遊びましょう。



東条氏コメント

初参加でした。ファンランだったので走るとあっという間に感じました。沿道からの皆さんの声援はとても元気を頂きました。フルマラソンを完走する自信がないので、次は10キロとか短めのマラソンに参加しようと思います。



黒田氏コメント

今年もなんとか完走出来ました。毎回、関門封鎖時間に追われながら走っていますが、今年はほんの少しだけ余裕を持ってゴール出来ました。次回はいく少しいタイムを縮めてライメン食べてゴールしたいと思っています。

11月8日に笠岡市総合体育館で行われたビジネスマッチングに出展しました。弊社は、さつき株式会社社のインクルーシブ電子黒板「ミライタッチ」の展示と紹介をしました。



写真は倉敷支店営業部所属 岡本氏

## 継続すること

誰もが「継続は力」なりという言葉聞いたことがあると思います。どのようにこの言葉を捉えているでしょうか。「何事も継続していれば必ず結果として返ってくる」と考えている人もいるでしょう。

中学時代、朝練が嫌いだった私は担任にこの言葉を投げかけられた記憶が今も残っています。さて、この言葉には様々な解釈があると言われています。その中の一つに「継続は力なりではない。継続していかない力は生まれません」というものがあります。読んで字の如し、そもそも継続しなければ力は生まれませんというものです。

ここで考えて欲しいのは継続する事の大変さです。継続する事はとても難しい事ではないでしょうか。最たる例としてはダイエットでしょう。成功した人は軒並みダイエットを継続する事で成功を得ています。逆に失敗した人は途中で挫折している人が多いのではないのでしょうか。私も後者に当たります。

1年以上続けたが効果が出なかった人もいれば、2年続けることで効果が表れたという人もいます。勿論、方法を見直す事も大事ですが、きちんと継続させることも大事だという事が分かります。

どんなプロアスリートであっても競技を始めてから数か月でオリンピックに出場できる人はいないと思います。自分に適した練習を何年もの歳月をかけて継続させたからこそ出場に至るのではないのでしょうか。

弊社、技術部も様々な取組を毎年実施しています。

最初は結果がついてこない取組も継続したことで良い結果として表れているものが出てきました。これは継続していれば結果となって返ってくるという事です。

今回表紙で紹介したコンテスタの結果も前年に比べると良い結果になっているのもその一つでしょう。

継続する事は大変で挫折してしまう事も多々あるでしょう。結果も大切ですが、まずは継続させる事を目標にしてみるのもいいのではないのでしょうか。継続出来たことも自分にとって大きな自信になると思います。

技術部 湯浅